あなたのやりたい「しごと」が見つかる！
かのや de ワーク
Vol.46

最新技術を導入したお菓子工場

株式会社 シャトレーゼ 鹿屋工場

企業情報 information

住　　所　（本社）山梨県甲府市下曽根町 3440-1
（鹿屋工場）鹿屋市川西町 3949-8
電　　話　（鹿屋工場）0994-35-0500
設　　立　平成 22 年
代表者名　古屋（ふるや） 勇治（ゆうじ）
従業員数　111 名（鹿屋工場）
平均年齢　35 歳
採用実績　70 人（令和７年 12 月末時点）
福利厚生　各種保険（雇用、健康、厚生年金、労災）、
各種手当（住宅・家族・通勤）、退職金　など

▲ホームページ

株式会社シャトレーゼ 鹿屋工場
金丸（かねまる） 好光（よしみつ） 工場長

鹿屋から九州・西日本に焼き菓子を

弊社は昭和29年に山梨県甲府市で今川焼き風のお菓子「甘太郎」のお店を出店したのが始まりです。昭和34年に法人化し、昭和39年には主力商品であるアイスクリームとシュークリームの研究開発を行う大和アイス㈱を設立しました。昭和42年に2社を合併し、社名を㈱シャトレーゼに変更。以降、工場直売店を全国展開し、工場も各地に設立しました。

鹿屋工場は、令和7年5月に操業を開始しました。ギフト商品を中心に製造・箱詰めを行い、全国890店舗のうち九州エリア（148店舗）と西日本エリア（160店舗）へ供給することを主な役割とし、ダックワーズやフィナンシェ、ラスクなどの焼き菓子（季節商品含め39品）を製造しています。

九州エリアでの新工場設立を検討していた際は、居ぬきの建物を探していましたが、鹿屋市の立地条件がマッチし、新規建設に至りました。本工場は工程をできるだけオートメーション化しておりますが、人によるチェックも欠かさず実施しており、これまで70名を採用し、社員の地元採用率は8割を超えています。

目標としては、供給量を増やすとともに海外への供給を考慮したISOの取得、新商品の開発等がありますので、鹿屋市の皆さんと一丸となって取り組んで参ります。

▲一品一品をチェックしながらギフトボックスに商品を入れていく社員。

ココに注目！ オートメーション化を積極的に推進

弊社は現在、全国12か所の工場を稼働しています。鹿屋工場とその他工場の一番の違いは、多くの作業がオートメーション化されていることです。鹿屋工場では仕上げ工程において、製品投入ロボットや箱詰めロボット等を導入。また、製品の搬送工程も自動化しており、パレットへの箱積みと移動はAGV（無人搬送車）を使用しています。

このため、フォークリフトの有資格者数を最低限に抑えて工場を稼働することができます。機械化できることは機械化し、顧客目線のチェック等を人の手で行い、効率よく丁寧に商品を製造・出荷しています。

▲ AGV（無人搬送車）が、梱包された商品を運ぶ様子。

上村（かみむら） 美乃（よしの） さん（左）（23歳／入社2年目）
笹原（ささはら） 直哉（なおや） さん（右）（26歳／入社2年目）

上村さんと笹原さんはともに鹿屋中央高校出身。上村さんは地元のケーキ屋さん、笹原さんは京都で洋菓子店に勤めていましたが、地元に大きな工場ができると聞き、興味を持ち、立ち上げ社員として採用されました。お菓子の知識だけでなく、大きな機械を扱うことに戸惑いを感じながらも、慣れてくると楽しく、やりがいを感じています。お菓子の仕込み等で出社時間は早いですが、「必要ない残業はしない」職場であり、家族や趣味に時間を使いやすい職場だと話してくれました。